



稲穂いなほ

学校教育目標

ゆめをもち 心あわせて あしたをえがく
～ 学んで 遊んで よりよく考える ～

仙南小学校 学校報

R3 6 9
No.9

聖火リレー観覧 6月8日(火)

東京オリンピック聖火リレーが、昨日午後美郷町で開催され、美郷町内の全小中学生が各場所で観覧しました。

まず、最初のリレーコースのスタート地点となったリリオスには、4・5年生が徒歩で移動しました。リリオス前駐車場でスタートセレモニーを観覧後、近くの歩道で聖火ランナーや関係車両に旗を振って応援しました。

2番目のリレーコースとなった美郷中学校グラウンドには、6年生がスクールバスで移動しました。そして決められたエリアにシートを敷いて座り、ミニセレブレーションを観覧しました。その後、中学生代表聖火ランナーの走行を応援しました。このとき中学生3名、小学生6名がサポートランナーとして参加。仙南小学校では、6年〇〇〇〇さんと〇〇〇〇さんがサポートランナーを務めました。

また、1～3年生は、教室やホールの大モニターに映し出されたライブ配信映像の聖火リレーを観覧し、校内から応援しました。



1～3年生は学校で観覧



リリオス前のスタートセレモニー会場



聖火ランナーが見えてきました



美郷中学校グラウンド会場



サポートランナーのみなさん



町長さんと記念写真撮影

今回、美郷町内を走る聖火リレーを観覧したことで、子どもたちは、7月23日からの東京オリンピックをより身近に感じることができたはずですよ。これからもオリンピックの話題に時折触れながら、みんなで夏休み中に開催される世界の大祭典を楽しみにしていきたいと思っております。

耳鼻科検診 6月3日(木)

今年度の健康診断がスタートしました。この日は耳鼻科検診で、1・3・5年生が耳と鼻の健康状態をお医者様に診ていただきました。この後、14日(月)に眼科検診、22日(火)に心電図検査と血液検査が予定されています。詳しくは6月8日発行の保健室だより「えがお⑤」をご覧ください。

写真は1年生の様子です。間隔を開けてきちんと並んで待っています。



これまでの学校報は、仙南小学校ホームページに掲載しています。また、日々の学校での出来事や話題等を紹介しているWeb日記も随時更新中ですよ。ぜひ、ご覧ください。

仙南小学校 ホームページ <http://www.sennanjs.sakura.ne.jp/> または、「仙南小学校ホームページ」で検索してください。

クラブで囲碁を教えていただきました 6月3日(木)

将棋・オセロ・囲碁クラブでは、外部指導者の〇〇さんをお招きして、囲碁のルールや楽しさを教えていただきました。最初に碁盤上での碁石の置き方の説明がありました。その後、子ども同士で実際に対戦しました。初めての人も少しずつ碁のルールが理解できたようで、次のクラブを楽しみにしていました。

〇〇さんには、今回も含め4回来ていただくことになっています。



碁石の置き方の説明



対戦中の分かりやすい説明

4年フィールドワーク「水はどこから」 6月3日(木)

4年生が社会科「水はどこから」の学習として、天神堂浄配水場と飯詰下水処理場を見学しました。飲料水を供給する事業が、安全で安定的に供給できるように進められていることや、下水を処理する事業は、地域の生活環境に配慮しながら安全に衛生的に処理していることを理解することが目的です。スクールバス2台に分乗して20分差で出発、見学場所で密にならないようにしました。

最初に向かった天神堂浄配水場では、地下水を安全な飲料水にする仕組みを担当者から説明していただきました。そして、試薬を入れた水が赤く変化することから、消毒のために塩素が含まれていることに納得している様子でした。

次に向かったのは、飯詰下水処理場です。ここでは、家庭から出された、においのある汚水が微生物の力で分解され、澄んだ状態の水になっていく様子を見せていただきました。そして、担当者から家庭で守ってもらいたいこととして「洗剤を使うときに洗剤を使いすぎないこと」と「油を流さないこと」をお願いされ、みんな大きくなずきながらメモをとっていました。

この日見学したことは、事前に教科書等を用いて学習していた内容ですが、実際に自分の目で見たり、事業に携わっている方の説明を聞いたりすることで、学習内容がより整理され、実感を伴って理解できるようになりました。また、学習内容を実際の生活場面に活用しようという意欲も高まりました。このような大変有意義な学習の時間を提供して下さった関係者の皆様、どうもありがとうございました。



スクールバス2台に分乗



試薬を入れた水の様子



微生物の力で透明になった水



見学後の質問タイム

人権の花運動 6月7日(月)

「みんなで人権の花運動のベゴニアを植えよう」をテーマに、ベゴニアの苗植えをしました。この「人権の花運動」は「花の栽培を通して、生命の大切さや思いやりの心を醸成する」ことを目的としています。当日は、人権擁護委員や美郷町の担当者の方も来てくださいました。

2校時は1・6年、3校時は2・5年、4校時は3・4年がペア学年となり、上の学年が下の学年をリードしながら丁寧に苗を植えました。ベゴニアは、学校正面の「仙南小」の文字をイメージした花壇と保健室前芝生のプランターに植えました。プランターに植えてくれたのは3・4年生ペアです。グラウンドの桜の下で、2株のベゴニアを植えた重いプランターを力を合わせて保健室前まで運びました。

植えてからは、みんなで水やりをして大切にお世話しています。きれいなベゴニアの花を育てながら生命の大切さや思いやりの心が育ってほしいと願っています。



6年生に教えてもらう1年生



2年生と5年生は息がぴったり



プランター作業は3・4年生